

時間： 午後5時～午後6時50分
(ChST)

場所： グアム日本人学校 会議室

出席者： 小和野、時任、 許（議事録上敬称略）

(オンライン参加) 伊藤、柳澤、武石、
渡辺、木村

(オブザーバー) 福士

欠席者： 権田、井上小林

議長： 小和野

記録： 木村

1. 報告事項

1.1 財務・予実採算 報告【資料 1.1_予実管理表 参照】（時任）

- 先月理事会後、学校運営収支が▲\$5K から、+\$18K に大幅改善した。
 - 友達 RUN と友達 CARD の収益（約\$25K）が大幅な改善をもたらした。
 - Cash flow-based PL では今期▲\$19K（予算▲\$64K）、期末残高予測\$465K。
 - 友達 CARD に関しては、時任プレジデントが就業時間外を活用して販売を行っていた。今後は、学校運営時間での窓口での販売（秋祭りチケット同様）など、事務窓口、事務局員の活用を検討すべき。（武石）
- 事務局・日本人会でも受付を告知しているが、利便性もあり現在のところ窓口寄付は21名のみ。ポップアップブースの効果は大きい。今後は、収益の一部を利用して、デジタルカード等も検討する。また、RUN と CARD の収益結果を分けているが、今回より学校主催行事となった RUN の時にも CARD ブースを構えて販売した。

何れもプレジデントだけでなく、学校一体となって取組めるよう心掛ける。（時任）

- 友達 CARD の有効期限は 2025 年 1 月から 2025 年 7 月までとなっている。もし友達 Run と友達カードがセパレートで考えられるのであれば、スポンサー企業にもご相談しながら、7 月以降の発行も検討していければと思う。（小和野）
 - PTA としても学校への Fundraising 活動として関わっていく。CARD については延長の作業はせず、発行済み分は一度終わらせ、前倒しで次の発行（25 年 8 月～26 年 7 月有効）業務に着手し、6 月の日本人会総会時には見通しを立てておくべき。（柳澤）

1.2 プレジデント報告【資料 1.2_プレジデント報告参照】（時任）

- 現在の生徒数について、期初より幼稚部 14→12、小中学部 40→36、補習校 57→56
 - 各部の説明会が開催され、4 月度の児童生徒数の見通し確度高くなっていると思うが、現状、各部何人か。来年度予算策定数値との差異 (+/-) はあるのか。（武石）
 - 全日の説明会には 28 名の参加があったが、新規転入家庭はいなかった。小 1 は現年長生が全員持ち上がりする事を確認済み。一方、幼稚部は入園面接が 2 月 18 日まで続く。選考の後、合格発表は 2 月 22 日の予定。これらを踏まえ、来年度は幼稚部 10、小中学部 41、補習校 55 の生徒数予測にて予算を策定している。（時任）
- 2 月 21 日にスピーチコンテスト「All Island English and Japanese speech contest」を開催予定。日本人学校生は英語、現地校生徒は日本語にてスピーチを行う。「グアム日本人学校の子どもたちの英語学習の成果を校内だけでなく、地域のみなさんにも見てほしいという思い。日本では多く開催されているスピーチコンテストは、グアムではあまり見かけず、そのような機会を学生時代に 1 度でも経験して、いつか役立ててほしいという思い。また、グアムでは日本語を愛して学んでくれている生徒のみなさんもいて、そういう方々の発表場になり、日本人学校とローカルスクールの橋渡しになればという思いがあります」（担当教員談）。尚、開催には 領事館にもご協力頂いている。

- 中期経営計画について、第2回オリエンテーション、及び各部の学校説明会で作成した資料から教育計画を作成済み、この施策に基づく生徒数予測を加え、最終版（学校全体版）を作成中。
- FEMA（本件は台風 Mawar の災害支援）について、2025年12月までの期限延長申請が許可。DPWによる査定、Closed BidからのWork Order発行がtask。
 - 国庫なので非常に使い勝手が悪いようであるが、今後、FEMAの活用、外務省特別修繕費用の活用等、取組方針はあるか。また、どちらの方がより容易に活用可能であるのか。（武石）
 - FEMAから拠出された\$230Kでは、すべての修繕は賄えない。使いがっては悪いが、まずはFEMA枠を原資にOpen Bidから始める予定。また、連邦政府から拠出済みだがグアム政府からの入金がない中で支払が先行するので、本来は未収入金としての扱いとなるが、簿内ではなく簿外整理が適当ではないかと判断している。（時任）
- Federal Grantについて、プレイグラウンド第一弾が完成した。資材費\$48Kは連邦政府からの寄付。建設費\$7Kは学校持ち分を日本人会のゴルフトーナメント寄付からの支出とし、日本人会代表理事をご招待しリボンカッティングセレモニーを行った。ただし、施工に伴い、地面の衝撃緩和タイルに凹凸が生じ、子供達が安全に遊べない状況。本日、両校PTAのボランティアで修繕を行い、一部改善した。
 - タイルの凸は、建設瑕疵として、施工会社に修繕を要求出来ないのか。（武石）
 - 修繕の費用一負担、もしくは、費用の割引を要求する予定。（時任）
 - 既存のままのところは問題ない、剥がしたタイルの復旧処理が問題。劣化したタイル同士を嵌め殺す座繰り突部がきれいに戻せず、表面に凸が生じている。同スペックの新しい衝撃緩和タイルの見積を依頼する予定。（柳澤）
- ホームページについて、フレームが出来て段階的に公開を開始している。完成は2025年12月の予定。
 - PCからのブラウザ検索で「グアム日本人学校」とすると、旧サイトと新サイトがリスティングされ、検索者にとってわかりづらい。旧サイトを訪問した人へ新サイトに自動的に誘導したり、校名が変更になった旨を案内をするなどのサイト整備が望まれる。（小和野）

- Google ドメインの関係もあり、すぐに検索順位を上げる事は難しいが、まずは旧ページ上などに、新しいホームページの告知を施す等の対策を行う。(時任)
- 2月22日 UOG で開催のミリタリーイベント (Quality of Life Expo) にブースを出す予定。主に幼稚部と日本語会話クラスの紹介をする。出店には領事館にもご協力頂く。
- 補習授業校の来年度人事について、今年度末で許校長代理が退任されることとなった。来年度は理事の中から校長代理をお願いしたいと考えており、候補の方に順次打診中。
- 寄付について、許様より 40inch モニターとグランド白線引きを頂いた。昨年9月にフィッシュアイ様より頂いた\$430 は、新校名の看板作成に使わせて頂く予定。

2. 討議・審議事項

2.1 2025 年度予算案について【資料 2.1_2025 年度予算案 参照】 (時任・渡辺)

- 基本的な考え方は以下の 5 点
 1. 体育館ローン (2028 年途中まで毎年 5 万ドルの返済) が完済後、収支均衡となるキャッシュベース損益、マイナス 5 万ドル以内とする。
 2. 授業料等はグアムの消費者物価指数 (CPI) の Tuition & Other School Fees 年間上昇率 [4.9%] 値上げ。
 3. 厳しい経営環境のため教材、校外学習にかかる費用は生徒実費負担とせざる得ない状況。保護者への説明を丁寧に行い理解を得る必要がある。(本会にて再審議)
 4. プレジデントがさらに経営改善に取り組むために、授業担当から外し、代替として補習校、日本語会話の教師を採用する。
 5. 現地採用職員の給与改定は行わない。その代わりに授業以外の勤務 (会議、行事等) に参加時の手当を予算計上する。
- 全日の今次の年間の値上げ額は約\$330-385 である。前回理事会では、授業料の値上げ (5%) は行うものの、その他 (教材費、保険他) は、基本的に今までのやり方を踏襲し、副教材に関しては、新年度から必要性を精査するということがあったが、今次の予算案では、基本的にすべてを受益者負担としている。ちなみに、全日ではその費用が一人当たり 400 ドルを超えており、保護者負担額増 (授業料値上げと教

材費他負担増)は111%増、約\$800も増えることになる。したがって、本費用の取り扱いは、慎重に行うべきと思う。(武石)

- 教育に適した価格設定と、それにふさわしい価値の提供が必要であり、それがなければ十分な入学者を確保するのは難しいと感じる。結論として、ご指摘のとおり、受益者負担11%の値上げはせず(5%の値上げまで)、教材費に関しては学校負担とし、一方で副教材を厳選し、その数を減らしても教育の質を維持できるぎりぎりの範囲でコスト削減を行い、収支への影響を最小限に抑える方向で修正する。(時任)
- 現地採用職員の給与改定に関しては、前回理事会でも議論が行われ、教員のモチベーションを鑑みると、最低でも2-3%の増は検討すべきとした。また、就業年数増による賃金テーブルのランクアップの給与増インパクトは何%でいくらか。(武石)
- 現時点では給与改訂の原資がなく、来年度の給与増額は見送らざるを得ない状況。ただし、2026年度には必須であると認識している。また、一律の%による給与増額が本当にモチベーション向上につながるのか、あるいは、より効果的な方法があるのかについても、2026年度に向けて議論を進めていく。(時任)
- 人件費の増額については、主にプレジデントが補習授業校の担任、及び日本語クラスの受け持ちをしていたが、来年度は営業活動により注力してもらいたい為、その講師の費用があげられる。(渡辺)
- 児童生徒数の見込みをもう少し分析して増やす事は不可能だろうか。(小和野)
- 全日制で1名のズレがあると、それだけで\$6Kの収入減となる。確度の高い生徒数で予算を作成する事が肝要かと考える(時任)
- 以上の内容を踏まえ、予算案の内容を今一度確認し、最終2025年度予算を提示したい。(渡辺)
- 同確認修正結果の運営収支額が5%以内の変更であれば、理事会の再審議は不要と提案する(柳澤)

- 審議事項採決 → 2025 年度予算案が全会一致で可決された（小和野）

収入 \$830K、支出 \$843K、運営収支 ▲\$12.6K、CFB ▲55.8K

体育館ローン（2028 年途中まで毎年\$50K の返済）が完済後、収支均衡となる

「CFB 損益目標の▲\$50K 以内」を約\$6K 超過する見通しとなる

2.2 2024 年度プレジデント評価について（小和野）

- 2024 年 3 月に交わした契約書に基づき、教育・運営・財務のカテゴリーで 4 段階評価を行った。評価者は権田理事長、小和野理事、伊藤理事、許理事の 4 名にて実施。
- 結果は全ての項目で 100%となる高評価となった。
 - 来年度は「人事」カテゴリーも加えて評価したい。（伊藤）
 - 期初の目標設定を理事会でより検討し、内容を厚くする必要を感じた。（許）
- 審議事項採決 → 2024 年度のプレジデント勤務成績と結果に基づき、契約書に記載されている賞与について、満額支給とすることが全会一致で可決された（小和野）

2.3 契約更新 について（小和野）

- 審議事項採決 → 2025 年度 プレジデント契約の更新が全会一致で可決された（小和野）
中長期計画の取組みも鑑み、契約期間を 1 年以上とする案も以前から出ているが、煮詰めていないため、2025 年度の理事会の中で討議していきたい（小和野）

3 その他

3.1 全日制 PTA 活動報告（柳澤）

- 2 月 7 日に後期総会を開催した。学校行事の関係で通年より早い開催となった。
- 収支報告は暫定版であり、3 月末に決算を予定する。会員報告は次年度の前期総会にて監査済み決算書、及び予算の提案をする見込み。

- 活動としては、過去2年の間にPTA主体で動く企画の増加があった。一方で本年度は在籍家庭数が21と減少し、共働き率も増加している中で、同じような活動は難しい状況。さらに本年度は新たにFundayの実施や友達RUNが学校主体で開催され、クラス役員と4役の負担増になった。謝恩会は開催せず、Fundayや餅つきのような企画を通じて教職員や補習校との交流にシフトしたり、教職員と保護者の座談会のような企画に変えたりしてPTAの労力負担減らしを検討していく。一方で、友達RUNのような企画は、学校の交流、及びFundraisingに必要不可欠であり、PTAとしてもやるべきものと判断している。
- フォトブックについては、以前からクラス役員の負担となっていた。外注をすれば作成は出来るが予算がない。写真を共有すれば各自のアルバムで自在に編集保管できる時代。この労力は別のPriorityにリソースを振り向けるべきと判断し、来年度はフォトブック作成を見送る決定がなされた。
- 授業料も値上げする中で、PTA会費を値上げすることは現実的ではない。さらに、クラス役員を含めてPTA役回りの成り手の減少はかなり深刻な状況である。
- 来年度も出来る限り補習校との共催企画など、子供達・保護者・先生方の立場に立ったPTA活動を行う。
- 校名の変更や授業料の値上げについて、事前に保護者向けに説明をした。
- 来年度の4役について、引き受けて頂けたが、クラス役員はこれからとなる。

3.2 補習校PTA活動報告（許）

- 来年度の4役については内定を得ている。
- 1月のスポーツ大会ではNikko Guam様のご協力で今年もパン食いが出来た。また、華炎樹様のご協力で中華弁当を用意、先生方の慰労に配布させて頂いた。
- 2月には茶道体験（伊藤久美子先生）を2日間開催した。
- 2月15日には保護者説明会を開催し、来年度の体制やカリキュラムの変更点を説明した。

3.3 領事館より（福士）

- 2025 年度用の申請書関係で提出書類が多くなる。お送りするので、期日までの対応をお願いします。

➤ 承知いたしました。（時任）

3.4 その他

- 日本人会の会計年度変更（今までの4月-3月から、今年のみ4月-次年度6月（15か月）となり、今後は7月-6月に変更となること）より、運営委員の日本人会役員の任命と選挙による日本人会役員の就任の期間に今後ずれが生じることにに関して、今一度事務局にて対応を検討する。（時任）

4. 次回開催

- 3月度は討議・審議事項が特段なければ開催せず、4月開催を予定する。
- 4月12日（土）はグアム日本人会祭りの為、4月19日（土）となる。

以 上